

OB 会会員の皆様へ

皆さま、こんにちは！ 理事（AIG 企業年金基金勤務）の佐々木です。

今般、企業年金の 2021 年度決算結果及び運用結果について発表（AIG 企業年金ホームページと受給者及び待期者の皆様へ書面郵送）しましたのでお知らせいたします。ポイントは以下の通りです。

【運用環境と財政状態】

2021 年度後半にはオミクロン株の感染拡大、インフレ懸念による金融引き締め、ロシアのウクライナ進行などの要因により、運用市場は下落基調となり当基金の運用利回りも 1.33%という結果でした。

一方、年金資産は 600 億円を超え、積立剰余も約 91 億円と十分な額であり年金の財政状態に問題はありません。

【決算結果で確認すべき重要な事項】

企業年金の決算結果を見る際に最も大事なことは法令で定められている次の基準が満たされているかどうかを確認することです。企業年金は長期間にわたるため、単年度ではなく中長期的に安定した制度運営や資産運用が求められています。

継続基準：年金制度を今後も継続していくために必要な年金資産を確保しているかどうかの検証

非継続基準：年金制度を終了する場合、受給権者や加入者の受給権が確保されているかどうかの検証

2021 年度の継続基準検証結果は、1.06、非継続基準検証結果は 1.10 となっており、法律で定められている基準値 1.0 を満たしており健全な状態です。2021 年度の運用結果は予定利率 2%を下回りましたが、法律で定められた上記 2 基準の年金資産を十分確保できていますのでご安心ください。

尚、詳細は AIG 企業年金基金ホームページ（以下の URL）をご参照ください。また、書面郵送は 8 月中旬以降、順次、皆様のご自宅宛（基金届け出住所）郵送しますのであわせてご確認ください。

<https://www.nenkin-kikin.jp/aig/>

【お知らせとお願い】

・次年度以降の決算結果及び運用結果等の発表は AIG 企業年金基金ホームページのみで行います。書面郵送は廃止しますので予めご了解ください。

・住所等の変更があった場合は、速やかに AIG 企業年金基金へ「異動届」の提出をお願いします。詳細はホームページをご確認ください。

・現在のコロナ禍において、基金では在宅勤務を併用していますので、ご連絡等はメールをお願いします。尚、タイムリーに回答できない場合もありますのでご了承ください。

今後も定期的（半年に 1 度程度で、合計 4 回くらいをイメージしています）に企業年金について、私から情報発信させていただきますのでよろしく申し上げます。

理事（AIG 企業年金基金） 佐々木健司